

3月23日の3・3近畿総決起集会で採択された集会アピール(全文)は次の通り。

### 3・3近畿総決起集会 集会アピール

東日本大震災を通じて、私たちは多くを学びました。人と人の絆や連帯の大切さ、助けあい、励ましあって困難を乗り越えていく人間の強さ、やさしさを被災地でのさまざまな経験から実感しました。そして、この震災を教訓に、住民の尊厳と命を最優先して国づくり、自治体づくりこそが求められていると強く感じました。

ところが、いま野田内閣が進めている「社会保障と税の一体改革」は、そのような人としての思いやりを逆にとり、「社会保障は自助、共助」と強調しています。国や大企業の社会保障への責任を棚上げにし、国民の負担をもっと増やそうというのです。消費税などの庶民増税の一方で社会保障をいっそう後退させ、弱者を切り捨てる「一体改革」は、ぜったいに許すわけにはいきません。

私たちは、震災からの復旧・復興と「原発ゼロ」をめざす国づくりを推進し、社会保障を解体させる「一体改革」に断固反対して、国民皆保険制度を守ることに全力をあげます。国保や介護、年金、保育、生活保護など、私たちの暮らしに欠かせない大切な社会保障を守り、改善させる運動の大波を全国に広げましょう。

近畿2府4県から草の根の運動を結集させた「3・3近畿総決起集会」の成功を力に「一体改革」を撤回させる行動をさらに大きく前進させ、日本中に「ストップ！一体改革」の声を届けましょう。

2012年3月3日  
やさしい社会をつくらう！  
3・3近畿総決起集会

### 三島地区総会

## 議会会派と懇談強化

### 活動方針や予算など決める

三島地区は総会を4日、茨木市内で開き、各市町議会会派との懇談を通じて歯科医療改善をめざすことを盛り込んだ2012年度活動方針を決めた。二一三に見合った講習会の開催や、住民対象の健康教室・健診活動も重点的に取り組む。また、11年度活動報告と収支報告、予算をそれぞれ承認した。

患者の治療に対する許容範囲を広げるため、歯ブラシを口に当てることから始め、PMTC、タビーンへと段階的にトレーニングする「系統的脱感作」や、リラクゼーション法などの取り組みを紹介。患者の状態に合わせて、薬物を使った精神鎮静法や全身麻酔による治療について、動画を交えて説明した。

### お口の健康教室開催

#### 三島地区で住民対象に初

三島地区は、2月に茨木市老人クラブ連合会の2支部で、「お口の健康教室」を開いた。住民を対象にした健康教室の開催は初めて。



水野氏は、京都歯科サードビルセンターで障害者歯科に携わってきた経験をもとに、発達障害児や脳性マヒ患者などの治療のポイントを解説した。

23日は、同市開業の高島日出先生が出席。認知症や誤嚥性肺炎予防のため、口腔ケアや咀嚼の重要性をビデオ上映しながら話した。参加は25人。

## 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

### 各地の新店数説明会

- ◇堺・和泉・高石地区/3月31日(土) 午後7時～9時/サンスクエア堺(JR「堺市」駅徒歩2分)
- ◇北大阪地区(総会含む)/3月31日(土) 午後7時～9時/メイシアター1階集会室(阪急「吹田」駅前)
- ◇大阪市西部・南部地区合同/4月7日(土) 午後7時～8時30分/M&Dホール
- ◇南河内地区/4月8日(日) 午前10時～正午/すばるホール(近鉄「川西」駅徒歩8分)
- ◇東大阪・八尾・柏原地区/4月14日(土) 午後7時～8時30分/東大阪市立市民会館3階大会室(近鉄・JR「河内永和」駅徒歩1分)
- ◇三島地区/4月15日(日) 午前10時～正午/茨木市福祉文化会館(JR「茨木」駅徒歩7分、阪急「茨木市」駅徒歩9分)
- ◇泉州地区/4月21日(土) 午後7時～9時/浪切ホール(南海「岸和田」駅徒歩10分)

### 4月度生涯研修 接着ブリッジー最小限の生体侵襲による効果的な少数歯欠損補綴法

日時 4月22日(日) 午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 矢谷博文氏(大阪大学大学院歯学専攻教授)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

### 新人スタッフ総合講座

午前は、「患者接遇の実際とコミュニケーション」  
ン、クレーム対応、午後は「助手編」と「衛生士編」にわかれて研修します。  
日時 5月13日(日) 午前9時30分～午後4時  
会場 M&Dホール  
講師 午前：油谷純子氏(目白短期大学生活科学科教授)  
午後：歯科臨床・学術部講師団

会費 7千円(テキスト代含む)  
定員 助手編90人、衛生士編30人  
※受講者全員に『デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック』(頒価4千円)を配布します。  
※開催要項・会場案内図を送付しますので、必ず事前にお申し込みください

### 5月度生涯研修 痛くない歯科治療ー無痛治療、無痛麻酔ー

日時 5月27日(日) 午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 佐藤宏氏(愛媛県新居浜市開業)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です  
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

## おおぞが ウォミチンダ

237 (事務局・木下暁)

## 難波八阪神社

## 疫病鎮める巨大獅子

境内は広くはないが、獅子殿と本殿、社務所があり、大小8組16体の獅子狛犬が置かれている。うに鎮座していた。境内には「陸渡御」(りくくときよ)である。「船渡御」は10年前、2000年ぶりに復活した夏祭りである。湊町リバープレイ

南海・難波駅から国道25号線を南へ向かう。大通りを一本西へ入って、車音のけんそうを逃れると、石造りの鳥居が目に入った。3月中旬、すでに鳥居脇の白梅は散り始めている。平日の遅い午後、寒



獅子の口内は奉納殿としてデザインされている

さが戻ったせいもあってか、人影は無かった。鳥居の向こうから、西日を背に名物の巨大な獅子頭が参拝者を迎えよう。高さ12.5m、幅7.5m、奥行き7.5mの獅子殿は1974年、4千万円をかけて建造された。巨大な獅子頭のいわれを神主さんにたずねると、「日本は仏教と共に獅子が伝来した終着地。他に類を見ない獅子を目指した」と教えてくれた。折々の神事では、大きく開

いた獅子の口の中の空間を舞台にして奉納舞が演じられる。今は、しめ縄がトグロを巻いた蛇のよう

舞に囲まれた境内は、静けさを増し、クスノキの葉が風に揺れる音が心地よい。

神社の案内によると、設立年は明らかでないが、後三条天皇(1034~1073年)の頃にすでに牛頭天王(ごすてんのう)を分社した古社として知られていたとある。牛頭天王は、牛の頭の形をした疫病を鎮めるインドの神様である。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。